

5-1. 津波ハザードマップ

津波警報・大津波警報が発表されたときはすぐに避難

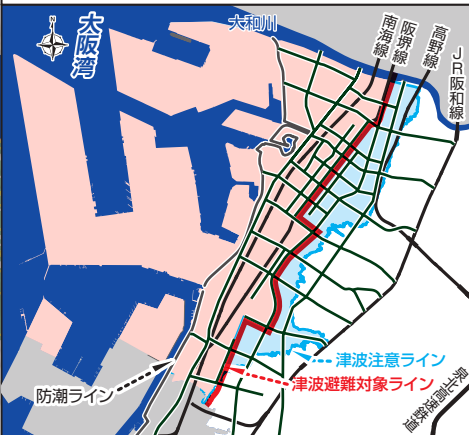
- 地震発生後、津波が到達するまでの約100分間に
- JR阪和線を目標に、東の高い所へ徒歩で避難しましょう。
- 逃げ遅れた方、遠くまで逃げるのが困難な方は、津波避難ビルなど高い所へ避難しましょう。

津波ハザードマップについて

このマップは、大阪府が平成25年8月に発表した津波浸水想定に基づいています。想定された津波は、1,000年に一度あるいはそれより発生頻度が低い最大クラスのもので、津波は自然現象であり、さらに浸水域が広がる可能性があります。

津波避難対象地域・津波注意地域

- 津波避難対象地域** 津波警報・大津波警報が発表されたときは、直ちに避難を開始してください。
- 津波注意地域** 大津波警報が発表されたときは、直ちに避難ができる準備をしてください。



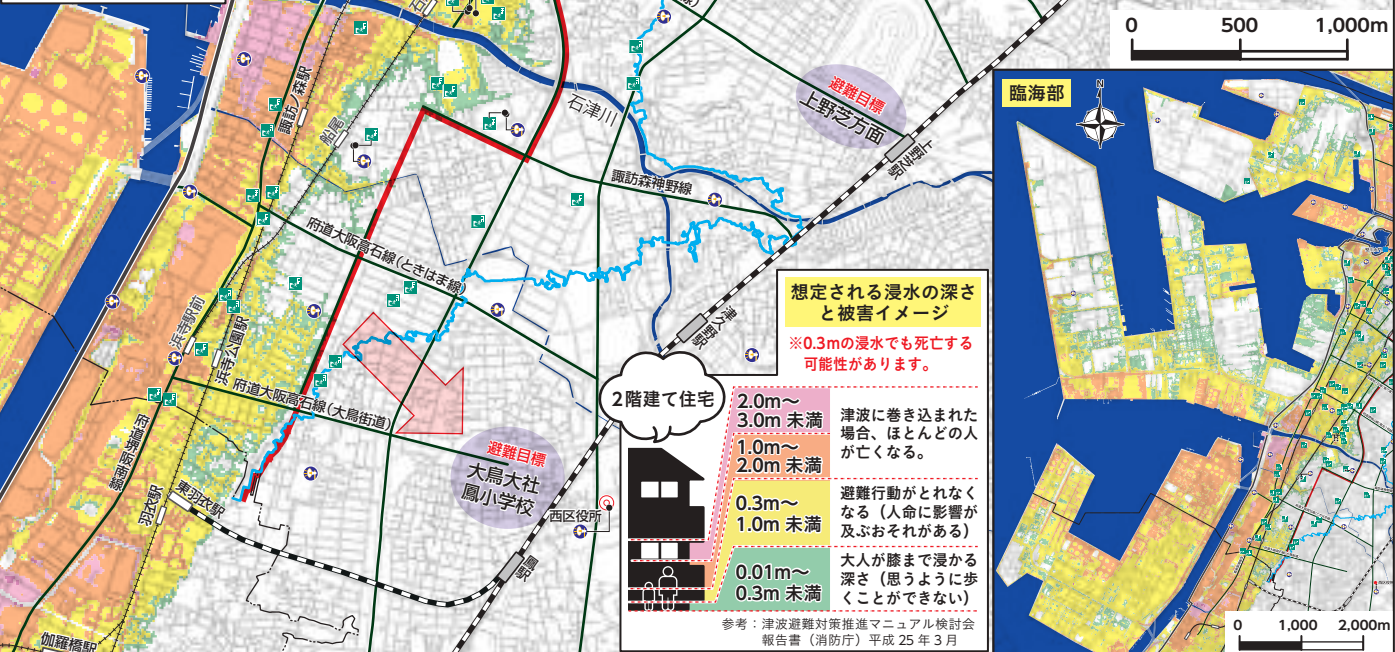
凡例

- 津波避難ビル※
- 避難路
- 避難目標
- 避難方向
- 市役所・区役所等
- 防潮ライン
- 水門
- 屋外スピーカー※
- 津波避難対象ライン
- 津波注意ライン(標高6.8m)

想定される浸水の深さ

- 2.0m~3.0m 未満
- 1.0m~2.0m 未満
- 0.3m~1.0m 未満
- 0.01m~0.3m 未満

※令和4年1月末時点。津波避難ビルの最新情報はホームページをご覧ください。
<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/kojo/tsunami/>



想定される浸水の深さと被害イメージ

- 2.0m~3.0m 未満 津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる。
- 1.0m~2.0m 未満 避難行動がとれなくなる(人命に影響が及ぶおそれがある)
- 0.3m~1.0m 未満 大人が膝まで浸かる深さ(思うように歩くことができない)
- 0.01m~0.3m 未満 大人が膝まで浸かる深さ(思うように歩くことができない)

参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書(消防庁)平成25年3月

5-2. 高潮ハザードマップ

~最大級の台風が来ると高潮でこんなに広範囲に浸水する可能性が~早めに高潮浸水想定区域外へ避難しましょう!

凡例

- 避難所(風水害・地震)
- 屋外スピーカー
- 市役所・区役所等
- 避難方向
- 防潮ライン
- 水門
- 主要道路
- 想定される浸水の深さ
- 5m~10m 未満
- 3m~5m 未満
- 0.5m~3m 未満
- 0.5m 未満

① 想定される最大の台風

上陸時の中心気圧は910hPa
 移動速度：73km/h
 (参考：関西空港などに大被害をもたらした平成30年台風21号の徳島県上陸時の中心気圧は950hPa)

② 最も大きな高潮を発生させる経路

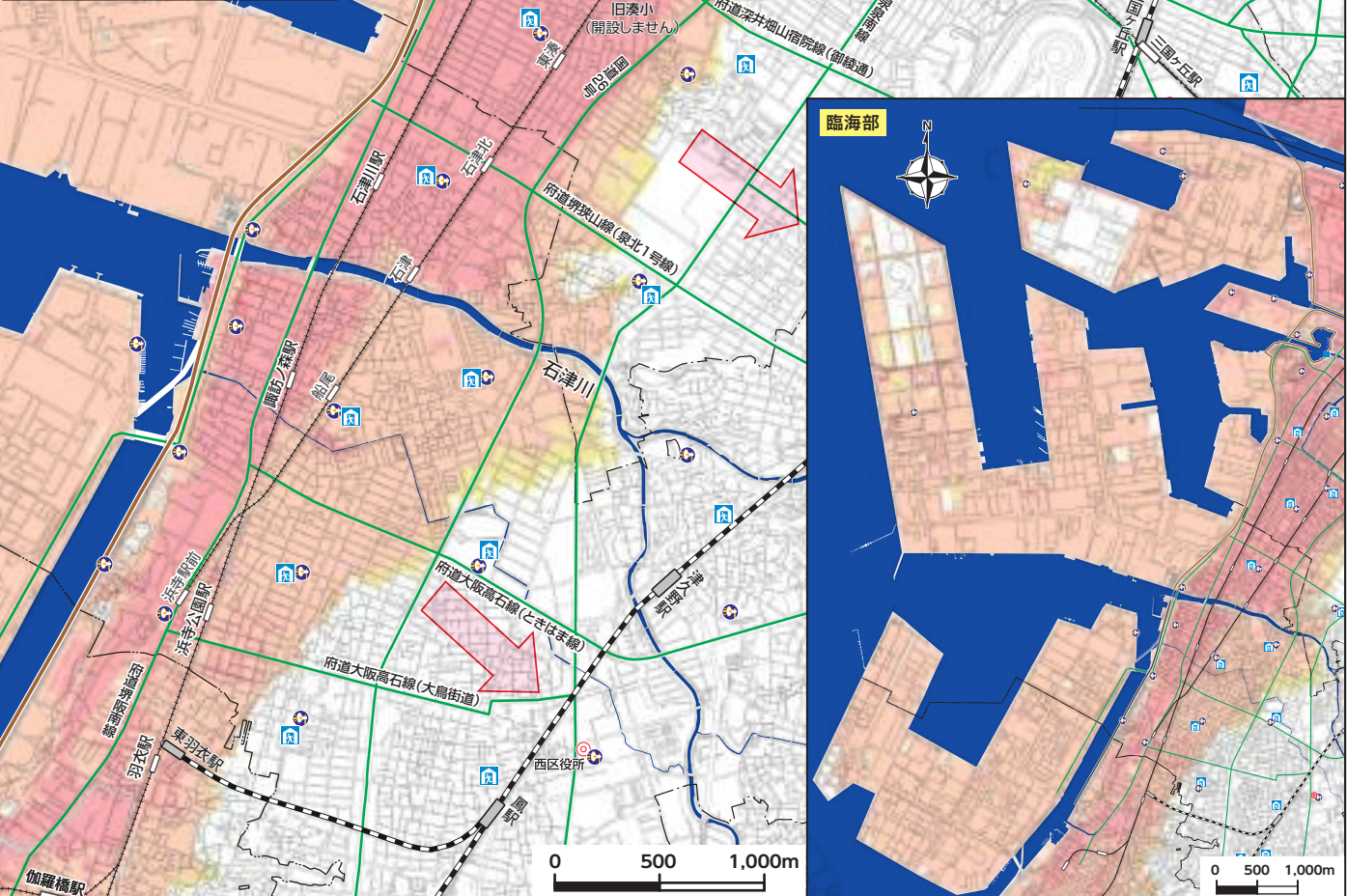
大阪湾の西側
 20km~60kmを通過

③ 満潮について

大潮の時期の満潮を想定
 大潮：潮位差が大きくなる現象(新月満月の前後数日)
 満潮：海水面が高くなる現象(通常1日2回)

想定される浸水の深さと被害イメージ

- 5m~10m 未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
- 3m~5m 未満 (2階床上浸水~2階軒下浸水)
- 0.5m~3m 未満 (1階床上浸水~1階軒下浸水)
- 0.5m 未満 (1階床下浸水)



臨海部